



報道関係各位

2021年8月18日
株式会社 ZMP

歩行速モビリティ®RakuRo® (ラクロ®) ラクロ 10 台パッケージ販売開始 - 総額 1,000 万円オフの期間限定キャンペーン -

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒)は、自動運転ロボットの「RakuRo®(以下、「ラクロ」)」の 10 台パッケージの販売を開始します。ラクロを 10 台セットで購入いただくと、1 台当たり 100 万円オフ、総額 1,000 万円オフになるお得なキャンペーンです。年内のご注文に限りのキャンペーンになりますので、この機会に自動運転ロボットの導入をご検討ください。

<複数台ラクロの利用イメージ>



お花見ツアー



動物園内を周遊



隅田川沿いをお散歩



<導入価格について>

実用化の際の導入価格を下記に記載しています。なお走行フジビリティ検証には初期作業としてマップ・ルート作成等を含み、200 万円～で環境・条件に応じて個別見積となります。

- 運用費用:リース料 月12 万円/台～(※本体買取の場合:650 万円/台)
10 台パック購入特典 総額 1,000 万円オフ(1 台 100 万円オフ)
月 10.1 万円/台～(本体買取の場合:550 万円/台)
- 初期費用:200 万円～
(マップ作成・ルート設定・現地チューニング・実証実験)

<歩行速モビリティ「ラクロ」製品 HP について>

製品 HP URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>

<ラクロユースケースについて>

ラクロは歩道を走ることを想定し、コンパクトに設計されています。そのため、観光地や動物園などのレジャー施設、地域内シェアリングなど様々な場所やエリアで活用が可能です。また、ネットワークに常時接続されていることで、機体の情報や位置、利用者の状態など把握ができ、MaaS サービス、遠隔操作や見守り機能など新しいサービスの提供にも利用できます。



【歩行速モビリティ「ラクロ」について】

ラクロは、笑顔やウィンクなどの豊かな表情と、声による挨拶といったコミュニケーションを周囲の人と取りながら自動走行する一人乗りのロボットです。本体に設置された複数のセンサーやカメラにより周囲を把握、監視し障害物を回避しながら安全に停止できる自動走行により目的地まで安心して確実な移動を提供します。時速 6km/h 以下で走行する電動車椅子として分類されるため公道での走行ができます。また、公益財団法人テクノエイド協会が運営する福祉用具情報システム(TAIS)にも登録されています。

【ラクロシェアリングについて】

佃・月島エリアでは佃・月島を自動運転ロボットのラクロに乗ってお散歩いただけるラクロシェアを運営しています。詳しくは下記 URL にアクセスいただくか、『ラクロ ロボタウン』で検索してください。

<https://www.robotown.jp/>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボライフ事業部

TEL:070-1446-5193 E-Mail:info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®, 佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。